

松山大学の動物実験実施に関する取組み

飼養保管施設の名称:松山大学薬学部動物実験施設

機関内規程

- ・松山大学動物実験実施規程(2017年11月30日改正)
- ・松山大学薬学部動物実験施設規約(2018年2月6日改訂)
- ・松山大学薬学部動物実験施設における地震や火災等の災害発生時の緊急対応マニュアル(2018年2月6日改訂)

動物実験関連情報

・自己点検評価の結果

2016年度動物実験に関わる自己点検・評価報告書

(<http://yakugaku.matsuyama-u.ac.jp/pdf/animal-tenken2016.pdf>)

2017年度動物実験に関わる自己点検・評価報告書

(<http://yakugaku.matsuyama-u.ac.jp/pdf/animal-tenken2017.pdf>)

・外部検証の結果:

2019年度以降に実施予定

・使用及び保管の状況

1)動物種

マウス・ラット

2)飼養数

2016年4月1日現在 マウス:288匹

ラット:17匹

2017年4月1日現在 マウス:313匹

ラット:15匹

3)施設の情報

A) 飼養保管施設の総数:1

B) 主な飼養保管施設:9号館10階

4)その他

- ・実験計画書の承認数： 2016 年度 23 件
2017 年度 13 件
- ・教育訓練の実施実績： 2016 年 5 月 16 日・6 月 6 日 各1時間 114 名
2017 年 5 月 15 日・6 月 5 日 各1時間 92 名
- ・教育訓練の主な内容：
 - ①関連法令、指針、本学の定める規定など
 - ②実験動物の飼養・保管に関する基本的事項
 - ③動物実験の手技に関する基本的事項
 - ④3Rの原則を含む適切な動物実験の
実施計画に関する事項

動物実験委員会名簿

・2016 年度

委員長：薬学部教授1名

実験動物に関して優れた識見を有する者：薬学部教授1名

動物実験等に関して優れた識見を有する者：薬学部教授3名

その他：事務担当1名

・2017 年度

委員長：薬学部教授1名

実験動物に関して優れた識見を有する者：薬学部教授1名

動物実験等に関して優れた識見を有する者：薬学部教授3名

その他学識経験を有する者：経済学部教授1名

その他：事務担当1名